

### (3) ピーマン・ししとう

病害虫	防除法	参考事項																																															
うどんこ病	<p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b>  <b>【ピーマン】</b></p> <p>1 微生物殺菌剤</p> <table border="1" data-bbox="359 360 1121 595"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アグロケア水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>インプレッションクリア</td><td></td></tr> <tr><td>タフパール</td><td></td></tr> <tr><td>ボトキラー水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>クリーンカップ</td><td>銅剤との混合剤</td></tr> </tbody> </table> <p>2 発病初期に下記薬剤のいずれかを散布(又はくん煙)する。</p> <table border="1" data-bbox="359 667 740 1126"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アフエットフロアブル</td></tr> <tr><td>イオウフロアブル</td></tr> <tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td>ストロビーフロアブル</td></tr> <tr><td>ダコニール1000</td></tr> <tr><td>トリフミンジェット</td></tr> <tr><td>バレード20フロアブル</td></tr> <tr><td>パンチョTF顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>フルビカフロアブル</td></tr> <tr><td>ポリオキシシンAL乳剤</td></tr> <tr><td>モレスタン水和剤</td></tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b></p> <p>1 微生物殺菌剤</p> <table border="1" data-bbox="359 1220 1121 1456"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アグロケア水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>インプレッションクリア</td><td></td></tr> <tr><td>タフパール</td><td></td></tr> <tr><td>ボトキラー水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>クリーンカップ</td><td>銅剤との混合剤</td></tr> </tbody> </table> <p>2 発病初期に下記薬剤のいずれかを散布(又はくん煙)する。</p> <table border="1" data-bbox="359 1527 740 1944"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>イオウフロアブル</td></tr> <tr><td>硫黄粉剤50</td></tr> <tr><td>オリゼメート粒剤</td></tr> <tr><td>カリグリーン</td></tr> <tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td>ジーファイン水和剤</td></tr> <tr><td>ストロビーフロアブル</td></tr> <tr><td>トリフミンジェット</td></tr> <tr><td>トリフミン水和剤</td></tr> <tr><td>ハーモメイト水溶剤</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		タフパール		ボトキラー水和剤		クリーンカップ	銅剤との混合剤	薬剤名	アフエットフロアブル	イオウフロアブル	サンクリスタル乳剤	ストロビーフロアブル	ダコニール1000	トリフミンジェット	バレード20フロアブル	パンチョTF顆粒水和剤	フルビカフロアブル	ポリオキシシンAL乳剤	モレスタン水和剤	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		タフパール		ボトキラー水和剤		クリーンカップ	銅剤との混合剤	薬剤名	イオウフロアブル	硫黄粉剤50	オリゼメート粒剤	カリグリーン	サンクリスタル乳剤	ジーファイン水和剤	ストロビーフロアブル	トリフミンジェット	トリフミン水和剤	ハーモメイト水溶剤	<p>○ くん煙剤の使用については、<a href="#">共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項</a>を参照する。</p>
薬剤名	備考																																																
アグロケア水和剤																																																	
インプレッションクリア																																																	
タフパール																																																	
ボトキラー水和剤																																																	
クリーンカップ	銅剤との混合剤																																																
薬剤名																																																	
アフエットフロアブル																																																	
イオウフロアブル																																																	
サンクリスタル乳剤																																																	
ストロビーフロアブル																																																	
ダコニール1000																																																	
トリフミンジェット																																																	
バレード20フロアブル																																																	
パンチョTF顆粒水和剤																																																	
フルビカフロアブル																																																	
ポリオキシシンAL乳剤																																																	
モレスタン水和剤																																																	
薬剤名	備考																																																
アグロケア水和剤																																																	
インプレッションクリア																																																	
タフパール																																																	
ボトキラー水和剤																																																	
クリーンカップ	銅剤との混合剤																																																
薬剤名																																																	
イオウフロアブル																																																	
硫黄粉剤50																																																	
オリゼメート粒剤																																																	
カリグリーン																																																	
サンクリスタル乳剤																																																	
ジーファイン水和剤																																																	
ストロビーフロアブル																																																	
トリフミンジェット																																																	
トリフミン水和剤																																																	
ハーモメイト水溶剤																																																	

病害虫	防除法	参考事項										
疫病	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ほ場の排水を良好に保つ。</li> <li>早朝の加温、換気、マルチの敷設等により、施設内の湿度を低く保つ。</li> <li>風通しを良くするために、密植を避ける。</li> <li>雨よけ栽培を行う。</li> <li>輪作を実施する。</li> <li>敷わら又はマルチの敷設により、土が跳ね上がらないようにする。</li> <li>窒素過多を避ける。</li> <li>トマト跡や周囲に疫病菌の寄生作物(トマト、じゃがいも)のある所で育苗しない。</li> <li>施設内の土壌を消毒する。</li> </ol> <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>発病葉及び発病果を速やかに取り除き、ほ場外で適切に処分する。</li> <li>発生予察情報、ほ場の見回り等に基づき、適期に薬剤散布等を実施する。</li> <li>薬剤散布を行う場合には、薬液は葉裏にも付着するよう、丁寧に散布する。</li> <li>作物残さを適切に処分する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>苗床及び本ぼを土壌消毒する(<a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照)。</li> <li>発病が予想される場合には下記薬剤のいずれかを散布する。</li> </ol> <p><b>【ピーマン】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 981 742 1182"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ピシロックフロアブル</td></tr> <tr><td>ライメイフロアブル</td></tr> <tr><td>ランマンフロアブル</td></tr> <tr><td>レーバスフロアブル</td></tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ランマンフロアブルを散布する。</li> </ol>	薬剤名	ピシロックフロアブル	ライメイフロアブル	ランマンフロアブル	レーバスフロアブル	<p>○ 水田裏作に発病しやすい。</p>					
薬剤名												
ピシロックフロアブル												
ライメイフロアブル												
ランマンフロアブル												
レーバスフロアブル												
白絹病	<p>・苗床及び本ぼを消毒する(<a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照)。</p> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <p><b>【ピーマン】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>発病初期から、アフェットフロアブル又はリゾレックス水和剤を株元にかん注する。</li> </ol> <p><b>【ししとう】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>発病初期から、リゾレックス水和剤を株元にかん注する。</li> </ol>											
苗立枯病	<p>・<a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照する。</p> <p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>苗立病は土壌消毒によって防除されるが、下記による消毒も有効である。</li> <li>汚水が流入しないよう注意する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <p><b>【ピーマン】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1780 1125 1937"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>オーソサイド水和剤80</td> <td></td></tr> <tr><td>リゾレックス水和剤</td> <td>リゾクトニア菌</td></tr> <tr><td>リゾレックス粉剤</td> <td>リゾクトニア菌</td></tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1971 742 2049"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>オーソサイド水和剤80</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	オーソサイド水和剤80		リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌	リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌	薬剤名	オーソサイド水和剤80	
薬剤名	備考											
オーソサイド水和剤80												
リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌											
リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌											
薬剤名												
オーソサイド水和剤80												

病害虫	防除法	参考事項																																				
<p>灰色かび病</p>	<p>(耕種的・物理的防除) 1 施設内の換気を良くし、湿度をできるだけ下げる。</p> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b> <b>【ピーマン】</b> 1 特に花や幼果に丁寧に散布する。</p> <table border="1" data-bbox="359 383 1121 869"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーモメイト水溶剤</td> <td>JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td> </tr> <tr> <td>セイビアーフロアブル20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピクシオDF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アフエットフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アミスター20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アミスターオプティフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カンタスドライフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スミレックス水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パレード20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロブラール水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ミギワ10フロアブル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b> 1 以下の微生物殺菌剤を散布する。</p> <table border="1" data-bbox="359 936 1121 1160"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アグロケア水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エコショット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボトキラー水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クリーンカップ</td> <td>銅剤との混合剤</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 発病前又は発病ごく初期から、カリグリーン又は カンタスドライフロアブルを散布する。 3 スミレックスくん煙顆粒又はロブラールくん煙剤でくん煙する。</p>	薬剤名	備考	ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	セイビアーフロアブル20		ピクシオDF		アフエットフロアブル		アミスター20フロアブル		アミスターオプティフロアブル		カンタスドライフロアブル		スミレックス水和剤		パレード20フロアブル		ロブラール水和剤		ミギワ10フロアブル		薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		エコショット		ボトキラー水和剤		クリーンカップ	銅剤との混合剤	<p>○ くん煙剤の使用については、<a href="#">共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項</a>を参照する。</p>
薬剤名	備考																																					
ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																					
セイビアーフロアブル20																																						
ピクシオDF																																						
アフエットフロアブル																																						
アミスター20フロアブル																																						
アミスターオプティフロアブル																																						
カンタスドライフロアブル																																						
スミレックス水和剤																																						
パレード20フロアブル																																						
ロブラール水和剤																																						
ミギワ10フロアブル																																						
薬剤名	備考																																					
アグロケア水和剤																																						
インプレッションクリア																																						
エコショット																																						
ボトキラー水和剤																																						
クリーンカップ	銅剤との混合剤																																					
<p>斑点病</p>	<p>(耕種的・物理的防除) 1 施設内の換気を良くし、湿度をできるだけ下げる。</p> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b> 1 オリゼメート粒剤を植穴土壌に混和する。 2 発病初期から、下記薬剤のいずれかを散布する。 <b>【ピーマン】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1518 742 1686"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カスミンボルドー/銅パーシン水和剤</td> </tr> <tr> <td>ダコニール1000</td> </tr> <tr> <td>ラリー水和剤</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1742 742 1877"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カスミンボルドー/銅パーシン水和剤</td> </tr> <tr> <td>ラリー水和剤</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	カスミンボルドー/銅パーシン水和剤	ダコニール1000	ラリー水和剤	薬剤名	カスミンボルドー/銅パーシン水和剤	ラリー水和剤																														
薬剤名																																						
カスミンボルドー/銅パーシン水和剤																																						
ダコニール1000																																						
ラリー水和剤																																						
薬剤名																																						
カスミンボルドー/銅パーシン水和剤																																						
ラリー水和剤																																						

病害虫	防除法	参考事項
<p>斑点細菌病</p>	<p>(薬剤防除) <b>農業登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b>  <b>【ピーマン】</b>                      1 発病前又は発病ごく初期から、Zボルドー又はカスミンボルドー/カップーシン水和剤を7～10日おきに散布する。  <b>【ししとう】</b>                      1 Zボルドー又はコサイド3000、カスミンボルドー/カップーシン水和剤を散布する。</p>	<p>○ 種子伝染することがある。</p>
<p>黄化えそ病</p>	<p>・ <a href="#">共通防除の章のトスポウイルス(TSWV、INSV、IYSV、CSNV、MYSV)による病害の防除の項</a>および<a href="#">共通防除の章のアザミウマ類の防除の項</a>を参照するとともに、本項の<a href="#">アザミウマ類の防除</a>に基づき防除を行う。</p> <p>(耕種的・物理的防除)                      1 ウイルスの伝染源となるため、ほ場周辺に感染しやすい野菜や草花を植え付けない。                      2 ほ場周辺の雑草はアザミウマ類の飛来源及びウイルスの伝染源となるため除草し、ほ場衛生に努める。                      3 アザミウマ類は花粉を好みそれを餌として増殖するため、草花などをハウス内に持ち込まない。                      4 発病株は直ちに抜き取り処分する。                      5 媒介昆虫であるアザミウマ類の防除をする。</p>	
<p>モザイク病 (CMV)</p>	<p>・ 本項の<a href="#">アブラムシ類の防除</a>に基づき防除を行う。                      (耕種的・物理的防除)                      1 苗床は発芽直後から防虫ネットで被覆し、有翅虫の飛来を妨げる。                      2 定植直前からシルバーポリマルチをする。</p> <p>(薬剤防除)                      1 アブラムシ類の防除を行う。                      2 周辺のあぶらな科、うり科、なす科などの作物にいるアブラムシもよく防除しておく。</p>	
<p>モザイク病 (PMMoV)</p>	<p>(耕種的・物理的防除)                      1 抵抗性品種を栽培する。                      2 未消毒種子は70℃3日間の乾熱種子消毒を行う。                      3 病株は抜き去るか、農作業をその日の最後に回す。病株に触った手は石けんでよく洗う。                      4 収穫後の残さは残らず持ち去って処分する。その後、残根等の腐熟を促すために耕うん及びかん水をして土壌を多湿状態に保つ。その際、米ぬか(25kg/10a以上)や石灰窒素(5kg/10a)を土壌混和するのも有効である。腐熟促進期間は夏期は3週間以上、冬期は4～5週間である。                      5 連作を1年以上避ける。</p> <p>(薬剤防除)                      1 移植及び各作業(摘芽、誘引等)の直前にレンテミンを葉の表裏にむらなく散布する。</p>	<p>○ 次作前にクロルピクリン等の土壌くん蒸処理を行う場合は、腐熟促進後に実施する。</p>



病害虫	防除法	参考事項																																				
アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル 施設栽培 スタークル/アルバリン顆粒水溶剤 ダントツ水溶剤 バリアード顆粒水和剤 ベストガード水溶剤 モスピラン顆粒水溶剤 ベリマークSC トランスフォームフロアブル ウララDF モベントフロアブル マルハナバチ使用時注意 コルト顆粒水和剤 受粉昆虫使用時注意 チェス顆粒水和剤 オルトラン粒剤 ガゼット粒剤 バイデートL粒剤 アクタラ粒剤5 アドマイヤー1粒剤 スタークル/アルバリン粒剤 ダントツ粒剤 ベストガード粒剤 モスピラン粒剤 プリロソソ粒剤オメガ 【ししとう】																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 1070 805 1126">薬剤名</th> <th data-bbox="805 1070 1142 1126">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="355 1126 805 1171">アーデント水和剤</td> <td data-bbox="805 1126 1142 1171"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1171 805 1216">アクタラ顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="805 1171 1142 1216"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1216 805 1261">アドマイヤー顆粒水和剤</td> <td data-bbox="805 1216 1142 1261">露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1261 805 1305">スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="805 1261 1142 1305"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1305 805 1350">ダントツ水溶剤</td> <td data-bbox="805 1305 1142 1350"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1350 805 1395">バリアード顆粒水和剤</td> <td data-bbox="805 1350 1142 1395"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1395 805 1440">モスピラン顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="805 1395 1142 1440"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1440 805 1485">ベリマークSC</td> <td data-bbox="805 1440 1142 1485"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1485 805 1529">ウララDF</td> <td data-bbox="805 1485 1142 1529"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1529 805 1574">モベントフロアブル</td> <td data-bbox="805 1529 1142 1574">マルハナバチ使用時注意</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1574 805 1619">コルト顆粒水和剤</td> <td data-bbox="805 1574 1142 1619">受粉昆虫使用時注意</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1619 805 1664">チェス顆粒水和剤</td> <td data-bbox="805 1619 1142 1664"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1664 805 1709">アクタラ粒剤5</td> <td data-bbox="805 1664 1142 1709"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1709 805 1753">アドマイヤー1粒剤</td> <td data-bbox="805 1709 1142 1753"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1753 805 1798">スタークル/アルバリン粒剤</td> <td data-bbox="805 1753 1142 1798"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1798 805 1843">ベストガード粒剤</td> <td data-bbox="805 1798 1142 1843"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1843 805 1877">モスピラン粒剤</td> <td data-bbox="805 1843 1142 1877"></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アーデント水和剤		アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤー顆粒水和剤	露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		バリアード顆粒水和剤		モスピラン顆粒水溶剤		ベリマークSC		ウララDF		モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意	コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意	チェス顆粒水和剤		アクタラ粒剤5		アドマイヤー1粒剤		スタークル/アルバリン粒剤		ベストガード粒剤		モスピラン粒剤		
薬剤名	備考																																					
アーデント水和剤																																						
アクタラ顆粒水溶剤																																						
アドマイヤー顆粒水和剤	露地栽培の場合は使用時期に追加の制限がある																																					
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																						
ダントツ水溶剤																																						
バリアード顆粒水和剤																																						
モスピラン顆粒水溶剤																																						
ベリマークSC																																						
ウララDF																																						
モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意																																					
コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意																																					
チェス顆粒水和剤																																						
アクタラ粒剤5																																						
アドマイヤー1粒剤																																						
スタークル/アルバリン粒剤																																						
ベストガード粒剤																																						
モスピラン粒剤																																						

オオタバコガ

・ [共通防除の章のオオタバコガの防除の項](#)を参照する。

(予防に関する措置)

- 1 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。
- 2 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆を
- 3 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。
- 4 交信かく乱剤（下表）を活用した防除を行う。
- 5 施設栽培においては、栽培終了後に蒸込み処理を行う。

(判断、防除に関する措置)

- 1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。
- 2 寄生果を見つけ次第、除去する。
- 3 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。
- 4 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。
- 5 BT剤（下表）を活用した防除を行う。
- 6 作物残さを適切に処分する。
- 7 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。

(薬剤防除) [農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】](#)

1 交信かく乱剤

薬剤名
コナガコン
コナガコンープラス
コンフェューザーV

2 BT剤

薬剤名
エスマルクDF
エコマスターBT
クオークフロアブル
サブリーナフロアブル
ジャックポット顆粒水和剤
チューンアップ顆粒水和剤
デルフィン顆粒水和剤
トアローフロアブルCT
フローバックDF

2 下記薬剤のいずれかを処理する。

【ピーマン】

薬剤名	備考
フェニックス顆粒水和剤	
ブレバゾンフロアブル5	
アニキ乳剤	
アフーム乳剤	
スピノエース顆粒水和剤	
ディアナSC	
アタブロン乳剤	
カウンター乳剤	
カスケード乳剤	
ファルコンフロアブル	

病害虫	防除法	参考事項																								
<p>オオタバコガ</p>	<p>マッチ乳剤</p> <p>マトリックフロアブル</p> <p>アクセルフロアブル</p> <p>コテツフロアブル</p> <p>トルネードエースDF</p> <p>プレオフロアブル                      タバコガ類での登録</p> <hr/> <p>【ししとう】</p> <table border="1" data-bbox="355 465 1121 510"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェニックス顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブレバゾンフロアブル5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アニキ乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アフーム乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アタブロン乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カスケード乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファルコンフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マッチ乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マトリックフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コテツフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プレオフロアブル</td> <td>タバコガ類での登録</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	フェニックス顆粒水和剤		ブレバゾンフロアブル5		アニキ乳剤		アフーム乳剤		アタブロン乳剤		カスケード乳剤		ファルコンフロアブル		マッチ乳剤		マトリックフロアブル		コテツフロアブル		プレオフロアブル	タバコガ類での登録	
薬剤名	備考																									
フェニックス顆粒水和剤																										
ブレバゾンフロアブル5																										
アニキ乳剤																										
アフーム乳剤																										
アタブロン乳剤																										
カスケード乳剤																										
ファルコンフロアブル																										
マッチ乳剤																										
マトリックフロアブル																										
コテツフロアブル																										
プレオフロアブル	タバコガ類での登録																									
<p>タバコガ</p>	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 捕殺に努める。</p> <p>(薬剤防除) <b>農業登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <p>1 下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>【ピーマン】</p> <table border="1" data-bbox="355 1137 743 1301"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アグロスリン水和剤</td> </tr> <tr> <td>アディオン乳剤</td> </tr> <tr> <td>プレオフロアブル</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ししとう】</p> <table border="1" data-bbox="355 1346 743 1464"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アディオン乳剤</td> </tr> <tr> <td>プレオフロアブル</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	アグロスリン水和剤	アディオン乳剤	プレオフロアブル	薬剤名	アディオン乳剤	プレオフロアブル	<p>○ 蛹で越冬し、成虫は5月上・中旬、6月下旬～7月上旬及び8月下旬に発生する。</p>																	
薬剤名																										
アグロスリン水和剤																										
アディオン乳剤																										
プレオフロアブル																										
薬剤名																										
アディオン乳剤																										
プレオフロアブル																										

病害虫	防除法	参考事項																		
<p>ハスモンヨトウ</p>	<p>・ <a href="#">共通防除の章のハスモンヨトウの防除の項</a>を参照する。</p> <p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆や防蛾(が)灯(黄色灯)の夜間点灯を行う。</li> <li>ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。</li> <li>交信かく乱剤(下表)を活用した防除を行う。</li> </ol> <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。</li> <li>卵塊や若齢幼虫が群生している葉を見つけ次第、除去する。</li> <li>農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。</li> <li>BT剤(下表)を活用した防除を行う。</li> <li>施設栽培においては、栽培終了後に密閉処理を行う。</li> <li>作物残さを適切に処分する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>交信かく乱剤             <table border="1" data-bbox="359 862 807 969"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヨトウコン-H</td> </tr> <tr> <td>コンフェューザーV</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>BT剤             <table border="1" data-bbox="359 1032 807 1252"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコマスターBT</td> </tr> <tr> <td>クオークフロアブル</td> </tr> <tr> <td>サブリナフロアブル</td> </tr> <tr> <td>デルフィン顆粒水和剤</td> </tr> <tr> <td>フローバックDF</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ol> <p>1 下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <p><b>【ピーマン】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1346 740 1538"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アタブロン乳剤</td> </tr> <tr> <td>ディアナSC</td> </tr> <tr> <td>ファルコンフロアブル</td> </tr> <tr> <td>プレバソンフロアブル5</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【ししとう】</b></p> <table border="1" data-bbox="359 1579 740 1727"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アタブロン乳剤</td> </tr> <tr> <td>ファルコンフロアブル</td> </tr> <tr> <td>プレバソンフロアブル5</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	ヨトウコン-H	コンフェューザーV	薬剤名	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリナフロアブル	デルフィン顆粒水和剤	フローバックDF	薬剤名	アタブロン乳剤	ディアナSC	ファルコンフロアブル	プレバソンフロアブル5	薬剤名	アタブロン乳剤	ファルコンフロアブル	プレバソンフロアブル5	
薬剤名																				
ヨトウコン-H																				
コンフェューザーV																				
薬剤名																				
エコマスターBT																				
クオークフロアブル																				
サブリナフロアブル																				
デルフィン顆粒水和剤																				
フローバックDF																				
薬剤名																				
アタブロン乳剤																				
ディアナSC																				
ファルコンフロアブル																				
プレバソンフロアブル5																				
薬剤名																				
アタブロン乳剤																				
ファルコンフロアブル																				
プレバソンフロアブル5																				

アザミウマ類

・ [共通防除の章のアザミウマ類の防除の項](#)を参照する。

(物理的・耕種の防除)

- 1 施設内への侵入を防ぐため、開口部に防虫ネットを展張する。育苗期の被覆も有効である。ほぼ完全に侵入を阻止するには、目合い0.4mm以下の防虫ネットが必要である。
- 2 ほ場周辺の雑草を除去する。
- 3 粘着テープにより成虫を誘殺する。本種は特に青色に誘引される。

(薬剤防除) **農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】**

1 生物的防除

薬剤名 (天敵)	備考
スワルスキー	
(スワルスキーカブリダニ)	
スワルスキープラス	
(スワルスキーカブリダニ)	
ククメリス	施設のみ
(ククメリスカブリダニ)	
メリトップ	施設のみ
(ククメリスカブリダニ)	
リモニカ	施設のみ
(リモニカスカブリダニ)	
オリスターA	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
トスパック	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
リクトップ	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
タイリク	施設のみ
(タイリクヒメハナカメムシ)	
アリガタ	施設のみ
(アリガタシマアザミウマ)	
ボタニガードES	
(ボーベリア・バシアーナ)	
ボタニガード水和剤	施設のみ
(ボーベリア・バシアーナ)	

2 下記薬剤のいずれかを処理する。

ミナミキイロアザミウマの防除

**【ピーマン】**

薬剤名	備考
ガゼット粒剤	
バイデートL粒剤	
アクタラ粒剤5	
アドマイヤー1粒剤	アザミウマ類での登録
スタークル/アルバリン粒剤	アザミウマ類での登録
ベストガード粒剤	
プリロッソ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録
アクタラ顆粒水溶剤	
アドマイヤー顆粒水和剤	アザミウマ類での登録。施設栽培
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録
ダントツ水溶剤	
ベストガード水溶剤	
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。
アグリメック	アザミウマ類での登録
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録
ディアナSC	アザミウマ類での登録

○ 天敵カブリダニ、昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項

- 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、[農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」の項](#)を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。
- 2 アザミウマの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。

病害虫	防除法	参考事項																						
アザミウマ類	アタブロン乳剤 カスケード乳剤 コテツフロアブル ファインセーブフロアブル      アザミウマ類での登録 プレオフロアブル      アザミウマ類での登録																							
<b>【ししとう】</b>																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">薬剤名</th> <th style="width:50%; text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オンコル粒剤5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アドマイヤー1粒剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>スタークル/アルバリン粒剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ベストガード粒剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アドマイヤー顆粒水和剤</td> <td>アザミウマ類での登録。露地栽培の場合には使用時期に追加の制限がある。</td> </tr> <tr> <td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ダントツ水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベリマークSC</td> <td>かん注。アザミウマ類での登録。</td> </tr> <tr> <td>スピノエース顆粒水和剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ディアナSC</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名	備考	オンコル粒剤5		アドマイヤー1粒剤	アザミウマ類での登録	スタークル/アルバリン粒剤	アザミウマ類での登録	ベストガード粒剤		アドマイヤー顆粒水和剤	アザミウマ類での登録。露地栽培の場合には使用時期に追加の制限がある。	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録	ダントツ水溶剤		ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。	スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録	ディアナSC	アザミウマ類での登録
薬剤名	備考																							
オンコル粒剤5																								
アドマイヤー1粒剤	アザミウマ類での登録																							
スタークル/アルバリン粒剤	アザミウマ類での登録																							
ベストガード粒剤																								
アドマイヤー顆粒水和剤	アザミウマ類での登録。露地栽培の場合には使用時期に追加の制限がある。																							
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録																							
ダントツ水溶剤																								
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。																							
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録																							
ディアナSC	アザミウマ類での登録																							
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>アタブロン乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コテツフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファインセーブフロアブル</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>プレオフロアブル</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> </tbody> </table>			アタブロン乳剤		コテツフロアブル		ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録	プレオフロアブル	アザミウマ類での登録														
アタブロン乳剤																								
コテツフロアブル																								
ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録																							
プレオフロアブル	アザミウマ類での登録																							
ミカンキイロアザミウマの防除																								
<b>【ピーマン】</b>																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%; text-align: center;">薬剤名</th> <th style="width:50%; text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブリロツ粒剤オメガ</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>アーデント水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モスピラン顆粒水溶剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ベリマークSC</td> <td>かん注。アザミウマ類での登録。</td> </tr> <tr> <td>アグリメック</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>スピノエース顆粒水和剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ディアナSC</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名	備考	ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録	アーデント水和剤		モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録	ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。	アグリメック	アザミウマ類での登録	スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録	ディアナSC	アザミウマ類での登録						
薬剤名	備考																							
ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録																							
アーデント水和剤																								
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録																							
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。																							
アグリメック	アザミウマ類での登録																							
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録																							
ディアナSC	アザミウマ類での登録																							
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>コテツフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハチハチ乳剤</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td>ファインセーブフロアブル</td> <td>アザミウマ類での登録</td> </tr> </tbody> </table>			コテツフロアブル		ハチハチ乳剤	アザミウマ類での登録	ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録																
コテツフロアブル																								
ハチハチ乳剤	アザミウマ類での登録																							
ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録																							
<b>【ししとう】</b>																								
1 ヒラズハナアザミウマにはコテツフロアブルを散布する。																								

病害虫	防除法	参考事項																																																					
ハダニ類	<p>(薬剤防除) <b>農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】</b></p> <p>1 生物的防除</p> <table border="1" data-bbox="359 280 1125 627"> <thead> <tr> <th>薬剤名 (天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スパイデックス (チリカブリダニ)</td> <td>施設のみ</td> </tr> <tr> <td>チリガブリ (チリカブリダニ)</td> <td>施設のみ</td> </tr> <tr> <td>チリトップ (チリカブリダニ)</td> <td>施設のみ</td> </tr> <tr> <td>システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 気門封鎖剤</p> <table border="1" data-bbox="359 694 742 996"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アカリタッチ乳剤</td></tr> <tr><td>エコピタ液剤</td></tr> <tr><td>サフオイル乳剤</td></tr> <tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td>粘着くん液剤</td></tr> <tr><td>フーモン</td></tr> <tr><td>ムシラップ</td></tr> </tbody> </table> <p>3 【ピーマン】</p> <table border="1" data-bbox="359 1097 1125 1657"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニッソラン水和剤</td> <td>殺卵効果は高いが、成虫には劣る。</td> </tr> <tr> <td>アーデント水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロディー乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダニトロンフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コテツフロアブル</td> <td>品種により葉に褐点などの葉害を生じることがあるので、予備散布により葉害の出ないことを確認する。</td> </tr> <tr> <td>アグリメック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コロマイト乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スターマイトフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダニサラバフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カネマイトフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダニオーテフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マイトコーネフロアブル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【ししとう】</p> <p>1 下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <table border="1" data-bbox="359 1736 742 1926"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アーデント水和剤</td></tr> <tr><td>スターマイトフロアブル</td></tr> <tr><td>ニッソラン水和剤</td></tr> <tr><td>ロディー乳剤</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名 (天敵名)	備考	スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ	チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ	チリトップ (チリカブリダニ)	施設のみ	システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)		スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)		スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)		薬剤名	アカリタッチ乳剤	エコピタ液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	備考	ニッソラン水和剤	殺卵効果は高いが、成虫には劣る。	アーデント水和剤		ロディー乳剤		ダニトロンフロアブル		コテツフロアブル	品種により葉に褐点などの葉害を生じることがあるので、予備散布により葉害の出ないことを確認する。	アグリメック		コロマイト乳剤		スターマイトフロアブル		ダニサラバフロアブル		カネマイトフロアブル		ダニオーテフロアブル		マイトコーネフロアブル		薬剤名	アーデント水和剤	スターマイトフロアブル	ニッソラン水和剤	ロディー乳剤	<p>○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意点</p> <p>1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、<a href="#">農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」</a>の項を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。</p> <p>2 ハダニ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。</p>
薬剤名 (天敵名)	備考																																																						
スパイデックス (チリカブリダニ)	施設のみ																																																						
チリガブリ (チリカブリダニ)	施設のみ																																																						
チリトップ (チリカブリダニ)	施設のみ																																																						
システムミヤコくん (ミヤコカブリダニ)																																																							
スパイカルプラス (ミヤコカブリダニ)																																																							
スパイカルEX (ミヤコカブリダニ)																																																							
薬剤名																																																							
アカリタッチ乳剤																																																							
エコピタ液剤																																																							
サフオイル乳剤																																																							
サンクリスタル乳剤																																																							
粘着くん液剤																																																							
フーモン																																																							
ムシラップ																																																							
薬剤名	備考																																																						
ニッソラン水和剤	殺卵効果は高いが、成虫には劣る。																																																						
アーデント水和剤																																																							
ロディー乳剤																																																							
ダニトロンフロアブル																																																							
コテツフロアブル	品種により葉に褐点などの葉害を生じることがあるので、予備散布により葉害の出ないことを確認する。																																																						
アグリメック																																																							
コロマイト乳剤																																																							
スターマイトフロアブル																																																							
ダニサラバフロアブル																																																							
カネマイトフロアブル																																																							
ダニオーテフロアブル																																																							
マイトコーネフロアブル																																																							
薬剤名																																																							
アーデント水和剤																																																							
スターマイトフロアブル																																																							
ニッソラン水和剤																																																							
ロディー乳剤																																																							

コナジラミ類

・ [共通防除の章のコナジラミ類の防除の項](#)を参照する。

(予防に関する措置)

- 1 連作する場合には、作と作の間に施設内に植物が存在しない期間を設け、コナジラミ類がリレーされることを避ける。
- 2 育苗期の防除に努め、コナジラミ類が寄生していない苗を定植する。鉢物など、栽培に関係のない植物は、施設内に持ち込まない。
- 3 寄生範囲が広いため、ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。
- 4 夏期には露地においても発生が多くなるため、秋期より栽培(定植)の始まる作型では、施設内への成虫の侵入防止対策を徹底する。0.4mm目以下の防虫ネット防虫ネット、紫外線除去フィルム、光反射資材によるマルチ等を活用する。ただし、受粉を目的としてマルハナバチを利用する場合には、紫外線除去フィルムの使用がマルハナバチの活動に影響を与えることに留意する。

(判断、防除に関する措置)

- 1 特にタバココナジラミは薬剤抵抗性が発達しやすいので、予防策を基本とした総合防除を行う。
- 2 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。
- 3 成虫密度の低下のため、粘着シート等を設置する。施設で発生予察のために黄色粘着テープを使用する場合は、侵入防止を徹底したうえで、施設の出入口や側窓付近に張り、定期的に変換する。
- 4 生物農薬(下表)を活用した防除を行う。
- 5 本圃において化学的防除を行う際は、早期発見、早期防除に重点を置き、薬剤効果に差があるので種の区別を的確に行う。
- 6 薬剤散布を行うに当たっては、葉裏に寄生している幼虫、蛹にも必ず薬剤がかかるよう丁寧に十分な量を散布する。さらに、薬剤が株全体によく到達するよう下葉の処分を早期に行うなど工夫する。
- 7 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。
- 8 施設栽培においては、栽培終了後に作物上に寄生したコナジラミの施設外への逃亡・拡散を防止するため、収穫後の残さはキルパーの処理([共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項の「キルパーを用いた前作の古株枯死、病害虫まん延防止」](#)を参照)や施設の密閉処理により、枯死、乾燥させた上で処分する。

**農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】**

(薬剤防除) **農薬登録情報【ピーマン】・【ししとう】**

- 1 生物的防除
  - (1) 天敵カブリダニ、昆虫製剤

薬剤名(天敵名)	備考
エルカード (サバクツヤコバチ成虫)	施設のみ
エンストリップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ
サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)	施設のみ
スワルスキー (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ
スワルスキープラス (スワルスキーカブリダニ)	施設のみ
ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ
ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)	施設のみ オンシツコナジラミのみ
ツヤバラリ (オンシツツヤコバチ)	施設のみ
リモニカ (リモニカスカブリダニ)	施設のみ

○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意点

- 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、[農薬安全使用に関する参考資料の章の天敵等への化学農薬の影響の目安の項](#)を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。
- 2 コナジラミの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。

病害虫	防除法	参考事項																																													
コナジラミ類	(2) 天敵微生物製剤																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 241 740 271">薬剤名 (天敵名)</th> <th data-bbox="740 241 1142 271">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="355 271 740 300">ゴッツA</td> <td data-bbox="740 271 1142 300">施設のみ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 300 1142 329">(ペキロマイセス テヌイペス)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 329 740 358">プリファード水和剤</td> <td data-bbox="740 329 1142 358">施設のみ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 358 1142 387">(ペキロマイセス・フモノロセウス)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 387 740 416">ポタニガードES</td> <td data-bbox="740 387 1142 416"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 416 1142 445">(ポーベリア・バシアーナ GHA)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 445 740 474">ポタニガード水和剤</td> <td data-bbox="740 445 1142 474">施設のみ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 474 1142 504">(ポーベリア・バシアーナ GHA)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 504 740 533">マイコタール</td> <td data-bbox="740 504 1142 533">施設のみ</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="355 533 1142 562">(パーティシリウム・レカニ)</td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名 (天敵名)	備考	ゴッツA	施設のみ	(ペキロマイセス テヌイペス)		プリファード水和剤	施設のみ	(ペキロマイセス・フモノロセウス)		ポタニガードES		(ポーベリア・バシアーナ GHA)		ポタニガード水和剤	施設のみ	(ポーベリア・バシアーナ GHA)		マイコタール	施設のみ	(パーティシリウム・レカニ)																								
	薬剤名 (天敵名)		備考																																												
	ゴッツA		施設のみ																																												
	(ペキロマイセス テヌイペス)																																														
	プリファード水和剤		施設のみ																																												
	(ペキロマイセス・フモノロセウス)																																														
	ポタニガードES																																														
	(ポーベリア・バシアーナ GHA)																																														
	ポタニガード水和剤		施設のみ																																												
	(ポーベリア・バシアーナ GHA)																																														
	マイコタール		施設のみ																																												
	(パーティシリウム・レカニ)																																														
	2 気門封鎖剤																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 618 740 647">薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td data-bbox="355 647 740 676">エコビタ液剤</td></tr> <tr><td data-bbox="355 676 740 705">オレート液剤</td></tr> <tr><td data-bbox="355 705 740 734">サフオイル乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="355 734 740 763">サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="355 763 740 792">粘着くん液剤</td></tr> <tr><td data-bbox="355 792 740 822">フーモン</td></tr> <tr><td data-bbox="355 822 740 851">ムシラップ</td></tr> </tbody> </table>			薬剤名	エコビタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ																																				
	薬剤名																																														
	エコビタ液剤																																														
	オレート液剤																																														
	サフオイル乳剤																																														
	サンクリスタル乳剤																																														
	粘着くん液剤																																														
	フーモン																																														
	ムシラップ																																														
	3 薬剤抵抗性の発達を回避するため、異なる系統から薬剤を選びローテーション散布を行う。																																														
	【ピーマン】																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 1093 740 1122">薬剤名</th> <th data-bbox="740 1093 1142 1122">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td data-bbox="355 1122 740 1151">スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td><td data-bbox="740 1122 1142 1151"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1151 740 1180">ダントツ水溶剤</td><td data-bbox="740 1151 1142 1180"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1180 740 1209">ベストガード水溶剤</td><td data-bbox="740 1180 1142 1209"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1209 740 1238">モスピラン顆粒水溶剤</td><td data-bbox="740 1209 1142 1238"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1238 740 1267">ベネビアOD</td><td data-bbox="740 1238 1142 1267"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1267 740 1296">ベリマークSC</td><td data-bbox="740 1267 1142 1296"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1296 740 1326">アグリメック</td><td data-bbox="740 1296 1142 1326"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1326 740 1355">アニキ乳剤</td><td data-bbox="740 1326 1142 1355"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1355 740 1384">アフファーム乳剤</td><td data-bbox="740 1355 1142 1384"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1384 740 1413">コロマイト乳剤</td><td data-bbox="740 1384 1142 1413"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1413 740 1442">ディアナSC</td><td data-bbox="740 1413 1142 1442"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1442 740 1471">コルト顆粒水和剤</td><td data-bbox="740 1442 1142 1471">受粉昆虫使用時注意</td></tr> <tr><td data-bbox="355 1471 740 1500">トランスフォームフロアブル</td><td data-bbox="740 1471 1142 1500"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1500 740 1529">ハチハチ乳剤</td><td data-bbox="740 1500 1142 1529"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1529 740 1559">ファインセーブフロアブル</td><td data-bbox="740 1529 1142 1559">タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)</td></tr> <tr><td data-bbox="355 1559 740 1588">モベントフロアブル</td><td data-bbox="740 1559 1142 1588">マルハナバチ使用時注意</td></tr> <tr><td data-bbox="355 1588 740 1617">スタークル/アルバリン粒剤</td><td data-bbox="740 1588 1142 1617"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1617 740 1646">ベストガード粒剤</td><td data-bbox="740 1617 1142 1646"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1646 740 1675">モスピラン粒剤</td><td data-bbox="740 1646 1142 1675"></td></tr> <tr><td data-bbox="355 1675 740 1704">プリロッソ粒剤オメガ</td><td data-bbox="740 1675 1142 1704"></td></tr> </tbody> </table>					薬剤名	備考	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		ベストガード水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤		ベネビアOD		ベリマークSC		アグリメック		アニキ乳剤		アフファーム乳剤		コロマイト乳剤		ディアナSC		コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意	トランスフォームフロアブル		ハチハチ乳剤		ファインセーブフロアブル	タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)	モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意	スタークル/アルバリン粒剤		ベストガード粒剤		モスピラン粒剤		プリロッソ粒剤オメガ	
	薬剤名					備考																																									
	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																														
ダントツ水溶剤																																															
ベストガード水溶剤																																															
モスピラン顆粒水溶剤																																															
ベネビアOD																																															
ベリマークSC																																															
アグリメック																																															
アニキ乳剤																																															
アフファーム乳剤																																															
コロマイト乳剤																																															
ディアナSC																																															
コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意																																														
トランスフォームフロアブル																																															
ハチハチ乳剤																																															
ファインセーブフロアブル	タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む)																																														
モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意																																														
スタークル/アルバリン粒剤																																															
ベストガード粒剤																																															
モスピラン粒剤																																															
プリロッソ粒剤オメガ																																															